

# 第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ ミッドナイト競輪 ★

2023/5/27

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率70%)

<展望> 『先行1車「船瀬」は負けない』

初日予選は玉村元気を連れて鐘前から逃げた①(船瀬)、東の3人が切り替えた時はそのまま押し切ってしまうのではと思ったら、何と本命の田川翔琉がホーム前から桁違いのスピードで捲って来てたとは、それで勝ち上がれなかったが、恵まれた事に逃げるのは一人ならばファンの為に押し切るしかない。瀬戸内ラインで⑤(小磯)がマークするけど、スンナリでも付け切れるのは怪しいのに、②(秋葉)④(工藤)の埼京コンビが「決めず」のコメントは、可成りの確率で(船瀬)の後で勝負してるのでは。③(阿部)も流れでは参加してるレーサー。

<出場予定選手コメント>

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| ◎ 1 船瀬惇平 | 自分のレースはやれたが田川に脚負けした。自力。  |
| ○ 2 秋葉大輔 | 前に任せての結果なので。自分で何かします。    |
| 3 阿部英光   | 徐々に戻って行きたい。初手は西ラインから。    |
| △ 4 工藤考生 | 4着なら悪くないと思う。こゝは秋葉に任せる。   |
| × 5 小磯知也 | 裕也(田村)は頑張ってくれたが一杯。船瀬の番手。 |
| 6 後田康成   | 展開が悪過ぎた。瀬戸内の3番手。         |
| 7 林 邦彦   | 久し振りにしては良かった。決めずとしか言えない。 |

<展開予想>

← 2 4 7 【1】 5 6 3

<穴を探る> (船瀬)の首位は動かない。

2車単 1-2 1-4 1-5  
3連単 1-2=45

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『119期のエリート「深瀬」が実力発揮』

予選は蔣野翔太に前を取られ突っ張られた事で、全力で抵抗したものの大久保直也に止められ力尽きた②(深瀬)、法政大学自転車部を卒業した後は社会人を経験し遠回りした分、同期のライバルに後れを取ってるが、これからのレーサーであり、元気な⑤(田村)を軽んじず、しっかり叩くか逃がしての捲りで本命人気に应运えて欲しい。後は予選で中村弘之輔の捲りに付いて行けなかった③(平田)。来期初S級の①(伊豆田)は3番手から伸びて来る。せめて半年早く現在の様に練習してたらチャレンジに落ちる事はなかった(田村)、⑥(仲山)と2車でも逃げる事に迷いは無い。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 伊豆田 浩人 考え過ぎてリカバリー出来なかった。静岡の後。
- ◎ 2 深瀬 泰我 あれで行けないでは力不足と言う事でしょう。自力。
- 3 平田 徹 弘之輔(中村)に付いて行けなかった。同県の後輩深瀬。  
4 手島 志誠 離れちゃいましたね、もう歳ですよ。南関東から。
- × 5 田村 裕也 小磯さんが付いて来れる様に逃げた。こゝも先行主体。  
6 仲山 桂 山本に離れ、買ってくれたファンには申し訳ない。田村君。  
7 前川 裕希 単騎で難しかった。このレースも決めず。

<展開予想>

←【2】314【5】6 7

<穴を探る> (田村)が淀みなく逃げ切る。5-2 5-6

2車単 2-3 2-1 2-5

3連単 2-3=15

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『地元コンビはやる気満々』

予選とは言え、初日の④(山本)は鐘過ぎから一気にカマズや凄いスピードで後続を引き離したのはこれ全て練習の賜、こゝで特別昇班を決めた時は同級生の121期、甲斐俊祐(大分)の番手、その流れで今度は生年月日が近い小倉の仲間⑤(中川)に任せて連勝決める。予選の走りを反省した(中川)は2日分のパワーで粘り込む。119期卒記チャンプ①(桑名)は将来的には追い込みに向向したいそうで、こゝは⑥(樋口)を連れて狙うは9割方逃げるであろう③(蔣野)を中団捲り。(蔣野)に任せたのは安定してる②(福島)。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 桑名 僚也 走った感じは悪くない。樋口さんの前で自力・自在。
- × 2 福島 栄一 九州の2人に付いてただけですよ。蔣野に任せる。  
3 蔣野 翔太 突っ張りは作戦の内でした。後2人ですね、先行基本。
- ◎ 4 山本 浩成 地元で1着取れて良かった。後輩、聖大(中川)に任せる。
- 5 中川 聖大 前を見過ぎて踏み遅れたが脚は大丈夫。前でやります。  
6 樋口 開土 吸い込まれる感じで踏めたし悪くない。桑名に任せる。  
7 高嶋 一朗 大丈夫と自分に言い聞かせて走った。四国の3番手。

<展開予想>

←【3】27【1】6【5】4

<穴を探る> 埼京コンビで独占。1-6

2車単 4=5 4-1 4-2

3連単 4=5-12

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『自信ありはサラブレッド「田川翔琉」』

1学年下の東矢圭吾(121期)とは大学こそ違えど、東京に居る時は何をやるにも一緒だった②(田川)、熊本に戻っても常に連絡を取り合ってる大の仲良し、その東矢が先にS級を決めた事もあり、気合入ってるのが予選の強烈捲り、来月を走り終えればノルマはクリアするなら、それ迄は気を抜かず走るレースは全て全力駆け。地元④(是永)がマーク。大豪①(海老根)に往時の脚を望むのは酷な状況でも、恵まれた時の決め脚は昔を彷彿させるものが、初日任せた③(菅野)がそれなりのレースをすれば連対は多分外さない。

<出場予定選手コメント>

- 1 海老根 恵太 菅野君に任せた結果。調子は大丈夫。再度、菅野君。
- ◎2 田川 翔琉 脚は軽いし、落ち着いて走れた。連勝する自力です。
- ×3 菅野 航基 立部さんに脚負けですね。後に迷惑掛けない自力。
- △4 是永 幸寛 聖大(中川)には付いて行けたので。田川に任せる。
- 5 大久保 直也 車間を空けたら追い付くのに脚使った。玉村の番手。
- 6 渋谷 錬 先手ラインと決めてたので、準決なら良かった。海老根さん。
- 7 玉村 元気 船瀬は逃げてくれたのに仕事してやれなかったでは。自力。

<展開予想>

←【3】16【2】4【7】5

<穴を探る>(海老根)の1着は。1-3

2車単 2=1 2-4 2-3

3連単 2-1=4

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『負けて尚強しは「立部楓真」』

これがスタイルなのか走るレースは全て逃げると決め、それを実行してる①(立部)、現在の気持を忘れず努力すれば未来はバラ色、間違いなくS級それもトップクラス迄行ける器、こゝも赤板過ぎには先頭に立ってるのでは。後は初日特選で抜き過ぎた②(西田)、反省もあり援護を優先する。地元⑤(名川)は3着では決勝に乗れないので全力で抜きに行く。強力九州トリオで収まる可能性大の本命レースだが、④(村上)⑦(守安)の中国コンビに、特選シードの③(小野)に任された⑥(中村)は何等かの抵抗はする。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 立部 楓真 自分がやりたいレースはやれたので。こゝもしっかり逃げます。
- 2 西田 将士 あれだけ行ってくれた立部を2着に残せなかったのは反省。再度。
- 3 小野 裕次 海老根さんに任せての事なので。話して、弘之輔(中村)君。
- ×4 村上 竜馬 山本君のダッシュが凄かった。任されたので自力主体。
- △5 名川 豊 田川は強いですね、抜けなかった。西九州の後。
- 6 中村 弘之輔 展開もですが、小倉との相性だと思います。自力・自在。
- 7 守安 政雄 竜馬(村上)に付いて行けて良かった。勿論任せます。

<展開予想>

←【1】25【6】3【4】7

<穴を探る>(立部)は間違いなく連対外さない。

2車単 1=2 1-5 1-4

3連単 1-2-3 4 5

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『小倉に強い「村田」の再勝濃厚』

小倉は2019年の12月に初V飾ってる②(村田)、その時は恵まれて獲ったとしか思えなかったのに今年1月の2度目の優勝は実力で成し遂げたもの、今回は急な追加でも喜んで受けただけあって初日の1着は何時もと違い積極的に攻めてのものは成長の証、この流れで練習すれば特別Vも夢で無し、こゝも力の出し惜しみしない限り連勝は有力視される。初日の3着は悔いではなかった①(鈴木奈)は、もっとガムシャラに攻めれば持っている物は違うので。優出の条件は3着以内に成った③(青木)がやりたいのは本来のガッツ溢れる前々勝負。自力の⑤(加藤)も好調。

<出場予定選手コメント>

- 1 鈴木奈央 ホームで締められ判断が悪かった。良く成ると信じて自力・自在。
- ◎ 2 村田奈穂 必ず仕掛けると決めて、それをやれたので。自力・自在。
- △ 3 青木美保 もう少し落ち着けば良かった。自在です。
- 4 亀川史華 展開が難しく、不完全燃焼でした。自力・自在。
- × 5 加藤 舞 児玉さんが強過ぎただけで悪くない。自力・自在。
- 6 近澤諒香 悪くないけど気持ち負けた。取れた位置から自在。
- 7 佐々木綾 併走を乗り越えてれば、もう少しですね。自在。

<展開予想>

←【5】 6 【2】 【3】 【4】 【1】 7

<穴を探る> (青木美) 気合の自在戦。 3-2 3-1

2車単 2=1 2-3 1-3  
3連単 2=1-3

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%)

<展望>『復活「碧衣」のパワーは本物』

初日の①(児玉)は後方でじっくり構え、ホーム過ぎに仕掛けたら前の煽りもあって思わぬ外を踏まされたが、後続を引き離れたハロンは11秒8、最後を流してのタイムなら一番良かった頃の8割近く迄戻ってるのは本人が確信してる事か、このレースも試したい事をやって絶大なる人気に応え、全国の碧衣ファンを安心させる。小倉は走り易いのか初日の出来は良かった②(高橋)は(児玉)にマークして付いて行けるかどうかの勝負をするか、前々に攻めての2着が有力視される。渋太い④(本多)、初日のやる気は凄く良かった⑤(高木)、前々の③(豊岡)で2・3着争い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 児玉碧衣 修正点が見付かったので2日目はもっと良く成ると思います。自力。
- 2 高橋朋恵 車番を生かして村田さんの後に成ったのが2着。自在。
- 3 豊岡英子 難しかったですね、きつかった。自力・自在。
- △ 4 本多 優 小倉を走れば恵まれますが、きつかった。自在。
- × 5 高木佑真 自分のレースはやれました。こゝも自力です。
- 6 渡邊菜奈 一旦出るか迷ったのが、落ち着いて走るべきでした。自在。
- 7 青木美優 斬りに行った判断は良かった。こゝも前々です。

<展開予想>

←【3】 4 【5】 6 【1】 2 7

<穴を探る> (児玉)の首位で(豊岡)。 1-3

2車単 1-2 1-4 1-5  
3連単 1-2-3 4 5

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 5 %)

<展望> 『パワーアップした「尾方」は信頼出来る』

本格的に日本一を目指す事にした①(尾方)、誰かにアドバイスされたのかウエートを取り入れる事で、長い距離をモガいてもしっかり踏み切れる様に成ったのが2連続の完全Vであり、初日の1周逃げ切り、今回は姉弟子の児玉碧衣とのアベック優勝しか狙ってないなら負ける訳にはいかない。初日は4着に沈んでもインパクトはあった②(日野)、小倉バンクマッチの脚質は前々から好位キープしての捲りが適してるのでは、理想は仲良し(尾方)の後位。小倉を走れば何故か恵まれる③(山口真)の機動力に、自力主体にそれこそ何でもやるのを主戦法にしてる④(山口伊)が連対候補。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 尾方真生 1周は逃げると決め実行出来たので調子は良い。自力。
- 2 日野未来 仕掛けたタイミングは良かったが脚力不足。何でもやる。
- △ 3 山口真未 誰も出なかったのでスタートを決めた。小倉は良いですね。自力・自在。
- × 4 山口伊吹 詩(久米)さんのダッシュは凄かった。悪くない。自力・自在。
- 5 佐々木恵理 流れに乗ってたので悪くない。前々です。
- 6 新井美菜 色々動きがあり、後に成ったのは仕方ない。自在。
- 7 三宅愛梨 もう少し前々に行ければ。挫けず元気に頑張る。

<展開予想>

←【3】 【4】 5 【1】 【2】 6 7

<穴を探る> 充実(尾方)の首位は動きそうにない。

2車単 1-2 1-3 1-4  
3連単 1-2-3 4

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 5 %)

<展望> 『絶好調「久米」には逆らってはいけない』

これが現賞金王の実力なのか、初日の①(久米)は鐘過ぎに仕掛けを躊躇ってる処を日野未来にカマされ大きく離れたのに、立て直して追い掛けて捉えたハロンタイムは11秒8、これが勢いなのかも、この流れは次の高松宮記念杯迄は続きそうで、止めない為にも取りこぼす事は許されない。初日を見る限り5割も戻ってない②(尾崎)だが、何をやれば良いかは解ってる実績に実力。展開に応じて何でもやれる魅力の塊は前々自在の③(當銘)。自力主体の④(渡口)迄連争いは伯仲。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 久米 詩 久し振りのミッドでしたが期待に応えたので。自力基本。
- 2 尾崎 睦 何も出来ないのが現状、ダメでも仕掛けたかった。自力。
- △ 3 當銘直美 あの位置は譲れなかった。調子は大丈夫。流れ見て。
- × 4 渡口まりあ 被ってしまい、内は重かった。流れ見て。
- 5 塩田日海 前々に行こうとはしたんですけど。自在。
- 6 川嶋百香 脚は軽かったです、後は展開。流れ見て。
- 7 中村鈴花 脚は溜ってたのに勿体ない事をした。前々です。

<展開予想>

←【3】 【4】 【1】 【2】 5 6 7

<穴を探る> 乗りまくってる(久米)は負けない。

2車単 1-2 1-3 1-4  
3連単 1-2=3

---